

2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月31日

上場会社名 株式会社カワタ 上場取引所 東
コード番号 6292 URL <https://www.kawata.cc/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白石 互
問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 原田 恭子 (TEL) 06-6531-8211
四半期報告書提出予定日 2023年11月9日 配当支払開始予定日 2023年12月7日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	12,374	57.8	664	—	771	317.0	526	—
2023年3月期第2四半期	7,843	△7.2	△38	—	185	△41.1	△31	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 768百万円(57.6%) 2023年3月期第2四半期 487百万円(6.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	75.44	—
2023年3月期第2四半期	△4.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	26,393	12,385	46.0
2023年3月期	25,171	11,760	45.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 12,149百万円 2023年3月期 11,539百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	20.50	—	20.50	41.00
2024年3月期	—	20.50	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	20.50	41.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,200	28.5	1,280	100.4	1,250	53.6	930	164.7	133.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期2Q	7,210,000株	2023年3月期	7,210,000株
2024年3月期2Q	228,967株	2023年3月期	231,502株
2024年3月期2Q	6,979,574株	2023年3月期2Q	6,977,165株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3頁「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	8
(1) 生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、コロナ禍からの経済正常化の動きが進む一方、ウクライナ情勢の長期化や資源価格の高止まり、金融引き締め等の長期化等を背景として不安定な状態が続いております。

わが国経済も、5月に新型コロナウイルス感染症の分類が5類感染症に移行したこと等に伴い、経済の正常化が進んだことから景気は回復基調で推移しましたが、設備投資については一部に持ち直しの動きが見られるものの、資源価格の高止まりや海外経済の減速懸念等により、不透明な状況となっております。設備投資の動向を知るうえで先行指標の一つである機械受注統計の推移を見ても、製造業の機械受注額は、2022年10月～12月は12,255億円（前年同期比8.4%減）、2023年1月～3月は12,492億円（同6.2%減）、4月～6月は12,626億円（同10.5%減）、7月は4,067億円、8月は4,156億円と、直前四半期と比べると増加しているものの、前年同期比では減少傾向が続いております。

このような環境下、当社グループは、プラスチック成形関連のコアビジネスにおきまして、品質の向上、納期の確守、新製品の開発等、競争力強化によるマーケットシェアの拡大を図るとともに、電池、食品、化粧品等の新規販売分野の開拓・拡大に注力してまいりました。

当第2四半期における受注高は、国内外の自動車業界向けを中心とした射出成形関連の受注が低迷していることに加え、スマホ・VR用レンズ関連の受注に一服感が見られたことなどにより、前年同期比では14億7千5百万円減（同12.3%減）の105億5千8百万円となりました。これにより、受注残高は前年同期比2億9千7百万円減（同2.4%減）の120億4千8百万円となりました。一方、売上高につきましては、電気自動車（EV）向けのリチウムイオン電池関連の売上が増加したこと及び前期に受注した大型案件の売上が計上されたこと等により、前年同期比45億3千1百万円増（同57.8%増）の123億7千4百万円となりました。

損益面では、大型受注案件の増加に伴う製品構成比率の変動等により売上総利益率が悪化（28.7%→24.7%）し、販売費及び一般管理費が増加しましたが、売上高の増加に伴う売上総利益の増加により、営業利益は前年同期比7億2百万円増の6億6千4百万円（前年同期は3千8百万円の営業損失）となりました。また、経常利益については、為替差益1億4千3百万円の計上等により、前年同期比5億8千6百万円増（同317.0%増）の7億7千1百万円となりました。

特別損益では、投資有価証券評価損1千万円を特別損失に計上し、更に法人税、住民税及び事業税2億3千万円、法人税等調整額3百万円を計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比5億5千8百万円増の5億2千6百万円（前年同期は3千1百万円の四半期純損失）となりました。

日本におきましては、引き続き電気自動車（EV）向けのリチウムイオン電池関連の売上が堅調に推移したことに加え、前期に受注したフィルム・シート関連等の大型案件の売上が計上されたこと等により、売上高は前年同期比24億1千万円増（同43.1%増）の80億7百万円となりました。損益面では、資源価格の上昇に加え、大型受注案件の増加に伴う製品構成比率の変動等により売上総利益率が悪化（24.5%→21.0%）し、販売費及び一般管理費も増加しましたが、売上高の増加に伴う売上総利益の増加により営業利益は前年同期比2億1千3百万円増（同99.5%増）の4億2千7百万円となりました。また、セグメント利益（経常利益）は為替差益の計上等により、前年同期比1億1千2百万円増（同20.5%増）の6億6千万円となりました。

東アジアにおきましては、引き続き電気自動車（EV）向けのリチウムイオン電池関連並びにスマホ・VR用レンズ関連の売上が堅調に推移したことにより、売上高は前年同期比20億7千6百万円増（同110.1%増）の39億6千2百万円となりました。損益面においては、売上総利益率は悪化（30.2%→25.1%）したものの、売上高の増加に伴う売上総利益の増加により、営業利益は前年同期比4億2千3百万円増の2億5千9百万円（前年同期は1億6千4百万円の営業損失）となり、セグメント利益（経常利益）は前年同期比3億7千2百万円増の2億1千万円（前年同期は1億6千2百万円の経常損失）となりました。

東南アジアにおきましては、地域によりばらつきはあるものの、民間設備投資については自動車関連を中心に緩やかな回復が続いており、売上高は前年同期比1億5千8百万円増（同18.7%増）の10億6百万円となりました。損益面では、売上高の増加に加え売上総利益率が改善（36.7%→37.4%）したことにより売上総利益が増加し、販売費及び一般管理費の増加を吸収したことから、営業利益は前年同期比5千4百万円増の4千1百万円（前年同期は1千2百万円の営業損失）となり、セグメント利益（経常利益）は前年同期比5千7百万円増の4千8百万円（前年同期は9百万円の経常損失）となりました。

北中米におきましては、中米では自動車関連を中心とした設備投資が緩やかに回復基調にあり、売上高は前年同期比1億1千万円増（同126.1%増）の1億9千8百万円となりました。一方、損益面では、売上総利益率は横ばい（31.4%→31.6%）であったものの、販売費及び一般管理費が増加したこと等により、営業損失が5千3百万円（前年同期は5千9百万円の営業損失）、セグメント損失（経常損失）が9百万円（前年同期は2千9百万円の経常損失）となりました。

なお、報告セグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、現金及び預金は減少しましたが、受取手形、売掛金及び契約資産が増加したこと等により7億8千3百万円増加し、198億2千9百万円となりました。固定資産は、前連結会計年度末に比べて、建物及び構築物が増加したこと等により4億3千8百万円増加し、65億6千4百万円となりました。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて12億2千2百万円増加し、263億9千3百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、支払手形及び買掛金、短期借入金が増加したこと等により4億9百万円増加し、99億1千万円となりました。固定負債は、前連結会計年度末に比べて、長期借入金が増加したこと等により1億8千7百万円増加し、40億9千7百万円となりました。この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて5億9千6百万円増加し、140億7百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて、利益剰余金、為替換算調整勘定が増加したこと等により6億2千5百万円増加し、123億8千5百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界経済は、ウクライナ情勢の長期化及び中東情勢の悪化など地政学的リスクが急速に高まっていることに加え、資源価格・原材料価格の高止まりや中国をはじめとする諸外国の景気減速懸念等、引き続き不透明な状況が続くものと予想されます。

わが国経済も、ウイズコロナ政策のもと、経済活動正常化の動きは進んでおりますが、製造業の設備投資については、資源価格の高止まりや海外経済の減速懸念等により先行き不透明感が強まっております。

かかる環境下、当社グループにおきましては、引き続き自動車関連業界における自動車の電動化、自動運転化、車体の軽量化等の動きや、ウイズコロナ政策のもと、社会の環境変化に伴うタブレット、PC、スマホ、VR等の通信機器拡大、AI、IoT、5G等のデジタル化推進の動きへの的確に対応していくとともに、既存市場、既存分野での販売拡大と収益力向上等を中期的に取り組んでおります。また、地球レベルでの環境問題（脱炭素、使い捨てプラスチックの削減）に対しては、お客様の生産現場や自社の事業活動及びお客様の製造物を通じて社会に貢献し、透明性の高い企業統治（コーポレートガバナンス）等を実現していくことで経営基盤の強化とESG経営を推進いたします。

なお、現時点におきましては、2023年5月11日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,246,977	6,631,946
受取手形、売掛金及び契約資産	7,322,312	8,683,642
商品及び製品	978,649	794,943
仕掛品	1,302,639	1,420,530
原材料及び貯蔵品	1,669,919	1,878,124
その他	594,733	460,434
貸倒引当金	△69,267	△40,467
流動資産合計	19,045,964	19,829,153
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,050,533	2,600,073
土地	1,599,140	1,611,408
その他（純額）	1,207,858	985,291
有形固定資産合計	4,857,532	5,196,773
無形固定資産		
その他	573,136	593,994
無形固定資産合計	573,136	593,994
投資その他の資産		
その他	698,866	777,733
貸倒引当金	△3,943	△3,943
投資その他の資産合計	694,923	773,790
固定資産合計	6,125,592	6,564,557
資産合計	25,171,557	26,393,710
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,313,791	3,636,919
短期借入金	3,129,142	3,385,602
未払法人税等	215,936	247,839
製品保証引当金	108,420	123,790
役員賞与引当金	46,451	-
その他	2,687,617	2,516,233
流動負債合計	9,501,359	9,910,384
固定負債		
長期借入金	2,697,000	2,827,558
役員株式給付引当金	20,240	18,070
退職給付に係る負債	997,005	1,031,376
その他	195,878	220,594
固定負債合計	3,910,124	4,097,598
負債合計	13,411,483	14,007,983

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	977,142	977,142
資本剰余金	1,069,391	1,069,391
利益剰余金	8,812,922	9,194,265
自己株式	△131,654	△129,500
株主資本合計	10,727,800	11,111,299
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	127,226	176,711
為替換算調整勘定	684,454	861,029
その他の包括利益累計額合計	811,681	1,037,740
非支配株主持分	220,591	236,687
純資産合計	11,760,073	12,385,727
負債純資産合計	25,171,557	26,393,710

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	7,843,570	12,374,950
売上原価	5,594,232	9,312,906
売上総利益	2,249,337	3,062,043
販売費及び一般管理費	2,287,615	2,397,633
営業利益又は営業損失(△)	△38,278	664,410
営業外収益		
受取利息	5,048	7,014
受取配当金	5,823	6,223
為替差益	221,612	143,366
その他	21,459	14,893
営業外収益合計	253,943	171,498
営業外費用		
支払利息	18,480	24,475
資金調達費用	6,015	22,198
その他	6,128	17,706
営業外費用合計	30,625	64,379
経常利益	185,039	771,528
特別利益		
固定資産売却益	2,112	1,755
投資有価証券売却益	6,969	-
特別利益合計	9,081	1,755
特別損失		
固定資産除売却損	346	2,198
投資有価証券評価損	9,959	10,327
新型コロナウイルス感染症関連損失	108,561	-
特別損失合計	118,868	12,526
税金等調整前四半期純利益	75,252	760,757
法人税、住民税及び事業税	148,392	230,353
法人税等調整額	△35,430	3,544
法人税等合計	112,961	233,897
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△37,709	526,859
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△31,512	526,519
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,196	339
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18,858	49,484
為替換算調整勘定	544,352	192,330
その他の包括利益合計	525,494	241,815
四半期包括利益	487,785	768,675
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	469,103	752,579
非支配株主に係る四半期包括利益	18,682	16,096

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	日本	東アジア	東南アジア	北中米	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注)
売上高							
外部顧客への売上高	5,189,570	1,736,044	843,034	74,920	7,843,570	—	7,843,570
セグメント間の内部 売上高又は振替高	407,072	149,952	5,160	12,737	574,922	△574,922	—
計	5,596,643	1,885,996	848,194	87,658	8,418,492	△574,922	7,843,570
セグメント利益又は 損失(△)	548,328	△162,221	△9,642	△29,981	346,483	△161,443	185,039

(注) 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額(経常利益)との差額の主な内容は次のとおりであります。

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	346,483
セグメント間取引消去	△161,443
四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益	185,039

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	日本	東アジア	東南アジア	北中米	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注)
売上高							
外部顧客への売上高	7,509,319	3,676,378	999,933	189,319	12,374,950	—	12,374,950
セグメント間の内部 売上高又は振替高	497,924	285,890	6,507	8,904	799,227	△799,227	—
計	8,007,243	3,962,269	1,006,440	198,224	13,174,177	△799,227	12,374,950
セグメント利益又は 損失(△)	660,918	210,272	48,101	△9,007	910,285	△138,756	771,528

(注) 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額(経常利益)との差額の主な内容は次のとおりであります。

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	910,285
セグメント間取引消去	△138,756
四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益	771,528

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。なお、北中米には生産拠点が存在しないため、記載しておりません。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同期比(%)
日本	7,269,028	101.1
東アジア	2,949,517	59.2
東南アジア	206,292	△22.8
合計	10,424,839	81.8

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 金額は販売価格によっております。

3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
日本	6,743,946	△13.9	8,911,292	9.9
東アジア	2,952,374	△12.8	2,763,044	△24.9
東南アジア	777,585	4.0	332,880	△35.6
北中米	84,604	23.7	41,572	△0.0
合計	10,558,511	△12.3	12,048,789	△2.4

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
日本	7,509,319	44.7
東アジア	3,676,378	111.8
東南アジア	999,933	18.6
北中米	189,319	152.7
合計	12,374,950	57.8

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。